

**憲法しんぶん 速報版**  
発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)  
Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007  
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2021年11月15日(月)  
NO. 1221号  
本号3頁

## 国会前で戦争法反対を訴えた瀬戸内寂聴さん死去

瀬戸内寂聴さんが9日、心不全のため京都市内の病院で死去されました。99歳でした。社会問題にも活発な発言を続けられ、91年には湾岸戦争に抗議し断食し、03年のイラク戦争では武力攻撃に反対する意見広告を朝日新聞に出しました。08年には「憲法9条京都の会」を代表世話人として発足させ、さらに反原発運動にも参加しました。そして、2016年6月18日には93歳で安保法制に反対して、「愛する人と別れること、愛する人が殺されること、それが戦争。命ある限り、戦争の恐ろしさを伝える」と京都から国会前の抗議集会に参加し、スピーチされました。

そのスピーチ。「いい戦争は絶対にありません。戦争はすべて人殺しです。殺さなければ殺されます。そんなことは人間の一番悪いことです。二度と起こしちゃならない」「最近の日本の状況を見ておきますと、なんだか怖い戦争にどんどん近づいていくような気がいたします。その気持ちを他の人たちにも伝えて、特に若い人たちに伝えて、若い人の将来が幸せになるような方向に進んでほしいと思います」と。

当時のしんぶん赤旗の報道です。

### 93歳 寂聴さん国会前へ 戦争法案反対集会で訴え “寝てはいられない”

6月18日夕、93歳になる作家の瀬戸内寂聴さんが、戦争法案に反対する国会前集会に参加して、「戦争を二度と繰り返してはなりません」と訴えました。

「去年、ほとんど寝たきりでした。最近の状況を見たら、寝ていけないほど心を痛めました。このままではだめだよ、日本は怖いことになっている」と切り出した瀬戸内さん。「前の戦争がいかにもひどくて大変か身にしみています。“よい戦争”などありません。すべて人殺しです」「死ぬ前にみなさんに訴えたいと思いました」と話しました。

「若いみなさんが幸せになるように進んでほしい」と呼びかけると、参加者から大きな拍手が起きました。

この日の行動は、「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」が呼びかけたもので、2000人（主催者発表）が参加しました。



### 当日の動画

高田健さんが「貴重な動画もあります。レイバーネットのアドレスです。ご覧ください」と紹介されています。ご覧ください。

[www.labornet.jp.org/news/2015/0618shasin](http://www.labornet.jp.org/news/2015/0618shasin)

## 岸田首相 憲法改正は「重要な課題だ」と、 党内の体制強化や国民的議論の喚起を指示

岸田首相は10日夜の記者会見で、憲法改正は「重要な課題だ」として、党内の体制強化や国民的議論の喚起を指示したことを明らかにしました。首相は「国会の議論と国民の理解は車の両輪だ。両方がそろわないと憲法改正は実現しない」と強調。改憲に前向きな日本維新の会など野党との連携に関し、「政党の枠組みでどうこうではなく、結果を得るためにどうすべきか検討し、努力したい」と述べました。

自民が安定的な国会運営ができる絶対安定多数（261 議席）を確保した衆院選に関しては、「多くの選挙区で接戦が相次ぎました。連立政権に対する期待と同時に、国民からのご叱声も頂いたと感じている」と説明し、「国民の声にこれまで以上に耳を傾け、国民の信頼と共感を得ながら、丁寧に寛容な政治を進めていく」と述べました。

新型コロナ対応について「引き続き最優先の課題だ」と強調し、週内に対応の全体像を示すと明言しました。無症状の人も無料で PCR や抗原検査を受けられるようにし、感染状況の指標は医療体制の逼迫度合いに重点を置き、ワクチン、検査、治療薬の普及などを進めて「予防、発見から早期治療までの流れをさらに強化する」と訴えました。

## **南西諸島の島々で、自衛隊の駐屯地が相次いで建設すすむ**

九州南端から台湾近海まで連なる南西諸島の島々で、自衛隊の駐屯地が相次いで建設され、部隊が配備されています。すでに紹介しましたが、鹿児島県の西之表市馬毛島では、防衛省が新たな自衛隊基地の建設計画を進めようとしています。アメリカ海軍の空母艦載機による「陸上離着陸訓練（FCLP）」や自衛隊の訓練を行うための基地で、ひとつの島をそっくり丸ごと「軍事要塞」にするという異様なものです。

また、沖縄県宮古島市の陸上自衛隊ミサイル基地の保良（ぼら）弾薬庫へのミサイルなどの搬入を、防衛省が 11 月 14 日に行うことを計画していました。この問題で、「ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会」は 8 日、市役所で座喜味一幸市長に面会し、搬入のための港湾使用を認めず、市民への十分な説明のない搬入の中止を求めるよう要請しました。

同会は、(1)防衛省の港湾使用申請を許可しないこと(2)市民への陸自ミサイル部隊配備に関わる説明会の実施を防衛省に求めること(3)十分な情報公開に努め、陸自配備に関する通知等を迅速に市民に知らせることなどを、要請しました。

要請書では、防衛省が「造らない」と説明した弾薬庫を建設したこと、保良弾薬庫は集落から約 200 メートルしか離れていないことなどを挙げ、防衛省は「リスクについて全てを明らかに」すべきだと強調しています。

座喜味市長は、(2)と(3)は防衛省沖縄防衛局にすでに要求したと説明。(1)については、条例上認めざるを得ないと回答しました。同日、港湾使用申請を許可したことを発表しました。

要請には、日本共産党の上里樹市議も参加しました。同住民連絡会は 9 日に、同市上野野原にある陸自ミサイル基地への要請を予定しています。

## **各地のとくみ**

### **岐阜 名鉄岐阜駅前で 287 回目の「9 の日」宣伝**

「岐阜・九条の会」は 9 日の夕方、岐阜市の名鉄岐阜駅前で 287 回目の「9 の日」宣伝に取り組みました。参加した 9 人は「憲法守れ!」「9 条壊すな!」のボードを胸に掲げて宣伝。代表世話人の吉田千秋さんや林邦男さんらが「総選挙で改憲勢力が多数になったが、現憲法は戦争を二度としないと決めた憲法です。みんなで憲法を守り、憲法を壊すなと声を上げましょう。敵の基地を攻撃するために兵器を保有することに反対しましょう」と呼びかけました。

信号待ちの間に、「憲法 9 条を守る団体です」と紹介した女性スタッフと対話した 20 代の男性は「とても関心があります。総選挙の投票には行きました」と答えました。何人かの通行人が振り向くなど注目を集めました。

### **東京 オンラインで性暴力のない社会を求めるフラワーデモ**

性暴力のない社会を求めるフラワーデモが 11 日、全国各地で行われました。東京ではオンラインで開催されました。総選挙の結果も受けて、性犯罪をめぐる刑法改正の議論などについて参加者が語りあいました。

呼びかけ人で作家の北原みのりさん、編集者の松尾亜希子さんが参加し、弁護士の岡村晴美さんらとトーク。10 月末から、性犯罪をめぐる法制審議会がスタートし、性交同意年齢の引き上げや暴行・脅迫要件の見直しなどが話しあわれています。

弁護士の寺町東子さんは、議論や論点などについて報告。来年春をめどに審議がまとまると語り、「同意のない性交は犯罪となるような法改正のために、みんなで声を集めていきたい」と語りました。ライターの小川たまかさんは、性暴力を許さないと声をあげ続けてきた市民の運動を振り返り、「性暴力をなくしたいという世論や議論が盛りあがっているのは、当事者の人たちの成果です。そのことを、あらためて周りの人に伝えたい」と話しました。

弁護士の角田由紀子さんは、衆院選の結果について、「野党共闘は失敗したと一部メディアがいいますが、得票数を見てもそんなことはありません」と指摘。ジェンダー平等が市民と野党の共通政策になった力にはフラワーデモなど女性のたたかいがあったと述べ、「総選挙でできた連帯はこれから広がっていきます。もっと強くなっていきましょう」と語りました。

## **お知らせ** **憲法公布 75 年記念 秋の憲法講座** **ZOOM による参加、Youtube での視聴について**

憲法講座は参加者を 100 名に限定で開催します。あと数名で 100 名です。定員になり次第、ホームページでお知らせします。

そのため参加できない方に、次のように対応し、多くの方にご視聴いただくようにします。

### ① ZOOM ミーティングで 300 名までご参加できるようにします。

ミーティング ID: 894 9562 2487 パスコード: 20211219

URL <https://us06web.zoom.us/j/89495622487?pwd=dkcrVVFLeEZqUVhqelFBYndEOW9Fdz09>

※この URL をメールで送付して欲しい方は、憲法会議にメールでお伝えください。

### ②同時配信します。右の QR コードからご視聴ください。

なお、できるだけ当日の講師のレジメ・資料を憲法会議のホームページに掲載したいと考えています。

### ③さらに、終了後ユーチューブにアップし、 憲法会議ホームページのリンクから視聴できるようにします。



これらは無料です。

なお、ご協力いただけるようでしたら、カンパをおくってください。また、憲法パンフレット(1冊 100円)と憲法ポスター(1枚 100円)の普及にご協力ください。

○カンパの送付先 中央労働金庫一ツ橋店 普通 7054130 憲法会議

郵便振替 00160-8-86110 憲法改悪阻止各界連絡会議

○憲法パンフレット・ポスターのご注文は、憲法会議までお願いします。

## **ご案内** **大軍拡に反対する院内集会**

総選挙で憲法改正を公約した自民党は、防衛力の強化と軍事費の GDP2%を打ち出し、敵基地攻撃態勢確保に前のめりになっています。中国との軍事対立を強めるアメリカいなり、日本の軍事力を増強することは危険です。税金は、軍事費拡大ではなく、コロナ対策、医療や教育、の福祉充実に使わせることが重要です。岸田内閣の大軍拡の危険性を学び、今後のたたかいに生かしましょう。多くの方のご参加を呼びかけます。

◇日時 2021年12月1日(水)14時から16時30分

◇会場 参議院議院会館 B109 会議室(オンライン併用)

◇内容 ・国会情勢報告・あいさつ

・講演 岸田大軍拡内閣の本質(仮題)

講師 神戸女学院大学 石川康宏教授

・各団体からの報告 全商連、全日本民医連、新婦人の会

◇主催団体 安保破棄中央実行委員会、憲法共同センター、憲法会議、日本平和委員会、国民大運動委員会